

《 知的好奇心が
満たされる 》

知るほどに面白い公園の自然 「環境シンポジウム」開催

開催日時／2019年6月23日（日）10:00～15:00（休憩 12:00～12:50）

- 会場／公園管理センター 多目的ホール
- 定員／60名 ※事前申込（定員に空きがある場合、当日参加も可）
- 参加費／無料（別途入園料が必要）
- 共催／茨城生物の会
- 協力／パークパートナー

国営ひたち海浜公園では、今回で10回目となる「環境シンポジウム」を開催いたします。砂丘・樹林・湧水地など、園内にある貴重な自然環境と、保全の重要性を多くの方々にご存知いただきたく開催する本イベント。パークパートナー（ボランティア）と公園が一体となって進める、取り組みと成果をご紹介します。参加費無料で、どなたでもお気軽にご参加いただけます。



オオウメガサソウ
＜環境省（2014）：準絶滅危惧、茨城県（2012）：絶滅危惧 IA＞



ハナハタザオ
＜環境省（2014）、茨城県（2012）：絶滅危惧 IA＞



生き物の棲みかとなる水田の復元



オゼイトンボ
＜茨城県（2016）：準絶滅危惧＞

◆茨城生物の会による講演

1973年に小・中・高・大学の教師や一般の生物同好・研究者によって設立された「茨城生物の会」。茨城の自然を調査・研究し郷土の自然を守ることを目的に活動しており、ひたち海浜公園においては、自然環境の保全に対する助言や、パークパートナーへの指導等で協力いただいております。シンポジウムでは、昆虫と植物に焦点を当て、地域の自然についてお話いただけます。

- 第1部 「チョウの分布拡大」 茨城生物の会 事務局長 佐々木 泰弘
- 第2部 「東海村の植物」 茨城生物の会 副会長 安嶋 隆

◆パークパートナーによる活動報告

公園のボランティア「パークパートナー」の内、自然環境を保全する4グループによる活動報告を行います。「ひたちなか自然の森」「沢田湧水地」「砂丘エリア」に生息する希少な生き物の調査・保全活動について、各グループの日頃の取り組みと成果について報告します。

- ◆里山パートナー 里山管理、オオウメガサソウの保護育成
- ◆野生植物パートナー ハナハタザオほか、希少な野生植物の保全・調査
- ◆砂丘美化パートナー 砂丘の保全・美化、水田環境の復元
- ◆沢田湧水地パートナー ガイドツアーと保全活動、ニホンアカガエルの卵塊調査



環境シンポジウム（2018年6月24日撮影）

Information

みはらしの丘では、コキアの植え付け作業が始まりました！

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>